東京都立高校入試・共通問題対策 ／ 第1回

英語 正答・解説

大問	正答（ラベル：記号）	配点
1	A1：イ A2：エ A3：ア B1：ウ B2：記述	20点
2	1：エ 2：ア 3 (1)：ウ 3 (2)：記述	24点
3	1：イ 2：エ 3：ア 4：ウ 5：イ 6：エ 7：ウ	28点
4	1：イ 2：エ 3 (1)：ウ 3 (2)：ア 3 (3)：エ 4 (1)：イ 4 (2)：ウ	28点

満点100点。記述問題は各問の採点基準を使って判定します。

大問 1 リスニング ／ 20点

A1 イ ／ 4点

In Room Three.

体育館は閉まっているので、音楽室の隣の Room Three に集合します。

A2 エ ／ 4点

His own jacket.

Noah は Aya の上着を借りず、家にある自分の上着を持っていくと言っています。

A3 ア ／ 4点

Return his books.

I can take them for you. の them は図書室に返す本を指します。

B1 ウ ／ 4点

At eight thirty.

掲示の9時より30分早いので、開始は8時30分です。

B2 解答例 ／ 4点

To write down where they see each bird.

鉛筆の用途は、鳥を見た場所を書き留めることです。

鳥を見た場所を記録するという意味が明確であれば4点。鳥の名前だけを書くなど、用途が変わる場合は0点。

大問 2 資料の読み取り・英作文 ／ 24点

1 エ ／ 4点

A: a flower corner / B: a water station

1年生最多は花壇15票。花壇は合計24票、給水所は合計30票で差は6票です。

2 ア ／ 4点

Make signs and water plants.

10時に到着するため最初は看板作り。後半は手袋を使い、11時45分より前に終わる水やりです。

3 (1) ウ ／ 4点

The signs helped the boy find his way.

第2文の The signs we made helped a little boy find the right path. が根拠です。

3 (2) 解答例 ／ 12点

We can make a simple map of our school next week. I will draw the way from the entrance to each classroom. The map will help new students find their rooms.

提案・自分の役割・役立つ理由が一つの活動につながっていれば、別の案でも採点基準を満たします。

提案・役割・理由の3項目を各0〜3点。具体的で伝わる3点、不十分だが意図が伝わる1〜2点、欠落・意味不明は0点。

3文の形式と表現を0〜3点。3文でつながりが明確なら3点。文数や表現に不備があっても全体の意味が伝われば1〜2点。

大問 3 対話文の読解 ／ 28点

1 イ ／ 4点

Nobody wanted it in its damaged condition.

縫い目がほどけて片側が開いており、誰も欲しがりませんでした。

2 エ ／ 4点

He finished closing the side of the case.

祖父が初めはケースを押さえ、Will が仕上げました。

3 ア ／ 4点

A difficult repair could leave little time for others.

放課後の40分で一件に時間を使い切ると、ほかの人が試せなくなるためです。

4 ウ ／ 4点

Why don’t we start with one easy repair and test it with a few people?

後続の発言の「時間を調べる」「まず友達に試してもらう」とつながる提案です。

5 イ ／ 4点

To show that students will take part and help one another.

大人の作業を見て終わるのではなく、生徒が作業して助け合うことを絵で示す案です。

6 エ ／ 4点

How long the work takes when they try it first.

練習の後で、40分に何人対応できるかを決めると話しています。

7 ウ ／ 4点

Giving Old Things a Second Chance

使えなくなったと思った品を、生徒が修理を学ぶことで再び使う企画です。

大問 4 物語文の読解 ／ 28点

1 イ ／ 4点

A question on a card near an empty space.

第1段落末の棚にあったカードの問いがきっかけです。

2 エ ／ 4点

B → D → A → C

博物館の写真、祖母の手紙、グループのポスター、再訪時の男の子の順です。

3 (1) ウ ／ 4点

It was easy to draw an object they had seen.

第3段落の They could draw those objects easily. が根拠です。

3 (2) ア ／ 4点

Tell the class what the boat worker did.

手紙の文面は見せないよう頼みましたが、船でどう届けたかは話してよいと言いました。

3 (3) エ ／ 4点

How families communicate in the present.

質問の today と keep in touch が、昔の連絡手段と現在の暮らしをつなぎます。

4 (1) イ ／ 4点

Ms. Arai asked to display a copy beside the shelf.

第6段落で Ms. Arai が棚の横にコピーを置きたいと尋ねています。

4 (2) ウ ／ 4点

He saw that the empty space was making visitors curious.

箱が戻っていなくても、棚の前で親子が川について話し始めた様子が描かれます。